



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年8月13日

上場会社名 株式会社B T M 上場取引所 東
コード番号 5247 URL <https://www.b-tm.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 田口 雅教
問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼CFO (氏名) 懸川 高幸 TEL 03 (5784) 0456
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（決算説明動画配信予定）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第1四半期の業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1,224	27.4	35	17.5	34	20.9	23	19.5
2024年3月期第1四半期	961	—	30	—	28	—	19	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	16.45	15.94
2024年3月期第1四半期	14.03	13.17

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1,541	627	40.7
2024年3月期	1,380	604	43.8

（参考）自己資本 2025年3月期第1四半期 627百万円 2024年3月期 604百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,629	11.4	75	△50.9	70	△53.4	48	△55.9	34.46

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	1,413,500株	2024年3月期	1,413,500株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	79株	2024年3月期	79株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	1,413,421株	2024年3月期1Q	1,386,242株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注記事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5
(重要な後発事象)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の行動制限緩和により世界が次の時代に進み始めたことで、インバウンド需要を中心に国内の経済活動に回復の動きが見られます。一方でロシア・ウクライナ情勢等の長期化及び記録的な円安の影響による物価の高騰など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社のDX推進事業を取り巻く環境は、日本の労働人口の減少が企業の生産活動に大きく影響するという危機感から生産性向上を目的としたDXに取り組む企業が増加するなど多くの企業でその必要性が高まっていることで、DX関連の国内市場は2023年度4兆197億円から2030年度8兆350億円まで拡大するという予測（出所：『2024 デジタルトランスフォーメーション市場の将来展望 市場編/企業編』まとまる（2024/4/10発表 第24034号））があり、時代の変化に対応したビジネスモデルの変革などでDX・ITニーズはさらに高まるものと判断しております。

このような環境の下で、当社ではミッションである「日本の全世代を活性化する」を推進すべく、前事業年度より継続して全国のITエンジニア等の人材を積極的に採用及び教育を行うとともに外部協力企業やフリーランスエンジニアの開拓を行い、開発体制の強化及びネットワーク強化に努めました。また既存顧客との取引継続及び新規顧客の獲得に注力してまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高1,224,431千円（前年同期比27.4%増）となりました。売上総利益は、外部協力企業等が増加したことに伴い外注費は増加したものの、自社エンジニアを含めた総稼働案件数が増加したことで189,057千円（前年同期比16.3%増）となりました。営業利益は今後の成長に資する投資費用（従業員数増に伴う人件費、営業体制を強化するために活用した外部コンサル費用等）が増加しているものの、売上高が伸長したことにより、35,254千円（前年同期比17.5%増）となりました。経常利益は支払利息等の計上により34,887千円（前年同期比20.9%増）となりました。四半期純利益は法人税、住民税及び事業税の計上及び法人税等調整額を計上したため23,255千円（前年同期比19.5%増）となりました。

なお、当社はDX推進事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は1,541,253千円となり、前事業年度末に比べ160,536千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加149,502千円によるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は913,931千円となり、前事業年度末に比べ137,281千円増加いたしました。これは主に、長期借入金(1年内返済予定を含む)の増加138,185千円によるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は627,322千円となり、前事業年度末に比べ23,255千円増加いたしました。これは主に、四半期純利益を計上したことによる利益剰余金の増加23,255千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年5月14日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました業績予想から変更はありません。なお、当該業績予想につきましては、本日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	663,529	813,031
売掛金及び契約資産	625,012	643,645
その他	48,115	48,288
貸倒引当金	△2,700	△2,800
流動資産合計	1,333,957	1,502,166
固定資産		
有形固定資産	2,136	1,989
投資その他の資産		
その他	44,623	37,097
投資その他の資産合計	44,623	37,097
固定資産合計	46,759	39,087
資産合計	1,380,716	1,541,253
負債の部		
流動負債		
買掛金	300,575	324,953
短期借入金	90,000	90,000
1年内返済予定の長期借入金	40,365	70,365
未払法人税等	24,699	6,743
品質保証引当金	1,400	2,100
その他	168,159	160,134
流動負債合計	625,199	654,296
固定負債		
長期借入金	151,450	259,635
固定負債合計	151,450	259,635
負債合計	776,649	913,931
純資産の部		
株主資本		
資本金	182,037	182,037
資本剰余金	172,037	172,037
利益剰余金	250,351	273,606
自己株式	△358	△358
株主資本合計	604,067	627,322
純資産合計	604,067	627,322
負債純資産合計	1,380,716	1,541,253

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	961,035	1,224,431
売上原価	798,492	1,035,374
売上総利益	162,542	189,057
販売費及び一般管理費	132,542	153,803
営業利益	30,000	35,254
営業外収益		
助成金収入	240	—
消費税差額	—	620
その他	22	13
営業外収益合計	262	633
営業外費用		
支払利息	1,051	671
支払手数料	254	328
その他	93	—
営業外費用合計	1,398	999
経常利益	28,863	34,887
税引前四半期純利益	28,863	34,887
法人税、住民税及び事業税	1,112	3,827
法人税等調整額	8,295	7,804
法人税等合計	9,408	11,632
四半期純利益	19,455	23,255

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	278千円	176千円

(セグメント情報等の注記)

当社は、DX推進事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2024年8月13日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。

(1) 自己株式の取得を行う理由

経営環境の変化に応じた機動的な資本政策を可能とするため

(2) 取得に係る事項の内容

① 取得対象株式の種類

当社普通株式

② 取得し得る株式の総数

5,000株 (上限)

(発行済株式総数 (自己株式を除く) に対する割合 0.35%)

③ 株式の取得価額の総額

12,500,000円 (上限)

④ 取得期間

2024年8月19日～2024年9月20日

⑤ 取得方法

東京証券取引所における取引一任契約に基づく市場買付